

世話人会

9:40 ~ 10:10

第1会場 (3階 国際会議室)

ランチョンセミナー

12:00 ~ 13:00

ランチョンセミナー1

第1会場 (3階 国際会議室)

てんかんと併存する精神症状をどう捉え、どう対処していくのか?

演 者：愛知医科大学 精神科学講座 教授

兼本 浩祐

座 長：神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学 教授

松本 理器

共催：ユーシービージャパン株式会社 / 第一三共株式会社

ランチョンセミナー2

第2会場 (4階 会議室401+402)

当院でのMG診療実態から考える生物学的製剤の役割と課題

演 者1：和歌山県立医科大学 脳神経内科学講座 助教

阪田 麻友美

Japan MG registry データからみた分子標的薬の適応について

演 者2：大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻
生体病態情報科学講座 臨床神経生理学 准教授

久保田 智哉

座 長：滋賀医科大学 内科学講座 脳神経内科 准教授

真田 充

共催：アルジェニクスジャパン株式会社

ランチョンセミナー3

第3会場 (4階 会議室403)

ボツリヌス療法は明日からこう使う

演 者：奈良県総合医療センター リハビリテーション科 部長

眞野 智生

座 長：神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科 参事

幸原 伸夫

共催：帝人ヘルスケア株式会社

スイーツセミナー

14:30 ~ 15:20

スイーツセミナー1 第1会場 (3階 国際会議室)

進行期パーキンソン病の治療戦略 ~10年後を見据えた課題と対応~

演 者：和歌山県立医科大学 脳神経内科 教授

伊東 秀文

座 長：神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学 准教授

関口 兼司

共催：エーザイ株式会社

スイーツセミナー2 第2会場 (4階 会議室401+402)

B細胞標的療法を中心とした多発性硬化症の治療戦略

演 者：大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学 准教授

奥野 龍禎

座 長：神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学 特命講師

千原 典夫

共催：ノバルティスファーマ株式会社

スイーツセミナー3 第3会場 (4階 会議室403)

トランスサイレチン型アミロイドーシス治療の新しい一手

演 者：大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学 助教

池中 建介

座 長：兵庫医科大学医学部 脳神経内科学講座 主任教授

木村 卓

共催：Alnylam Japan株式会社

教育セミナー

16:35 ~ 17:35

第1会場 (3階 国際会議室)

脳波の読み方の基本：てんかん発作・意識障害の観点から

演 者：京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座 特定教授

池田 昭夫

座 長：神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学 教授

松本 理器

プログラム時間表

会 場	第1会場 (3階 国際会議室)	第2会場 (4階 会議室401+402)	第3会場 (4階 会議室403)
8:30— — — 9:00— — — 9:30— — —			
10:00— — —	世話人会 9:40 ~ 10:10		
	開会の挨拶 10:15 ~		
10:30— — — 11:00— — —	自己免疫性脳炎・脳症 座長：吉村 元 (A-01 ~ A-04) 10:20 ~ 10:56	脳血管障害 1 座長：濱口 浩敏 (B-01 ~ B-05) 10:20 ~ 11:05	感染症 座長：井内 盛遠 (C-01 ~ C-05) 10:20 ~ 11:05
11:30— — —	若手奨励賞候補演題(内科専攻医) 1 座長：川本 未知 上原 敏志 (A-05 ~ A-09) 11:05 ~ 11:50	脳血管障害 2 座長：北村 彰浩 (B-06 ~ B-09) 11:15 ~ 11:51	リンパ腫・その他 座長：山下 博史 (C-06 ~ C-09) 11:15 ~ 11:51
12:00— — — 12:30— — —	ランチョンセミナー 1 てんかんと併存する精神症状を どう捉え、どう対処していくのか？ 共催：ユーシービージャパン株式会社 / 第一三共株式会社 12:00 ~ 13:00	ランチョンセミナー 2 当院での MG 診療実態から考える 生物学的製剤の役割と課題 Japan MG registry データからみた 分子標的薬の適応について 共催：アルジェニクスジャパン株式会社 12:00 ~ 13:00	ランチョンセミナー 3 ボツリヌス療法は明日からこう使う 共催：帝人ヘルスケア株式会社 12:00 ~ 13:00
13:00— — — 13:30— — —	若手奨励賞候補演題 (内科専攻医) 2 座長：二村 直伸 古和 久朋 (A-10 ~ A-17) 13:10 ~ 14:22	若手奨励賞候補演題 (初期研修医) 座長：影山 恭史 柳原 千枝 (B-10 ~ B-17) 13:10 ~ 14:22	末梢神経障害 座長：野寺 裕之 (C-10 ~ C-12) 13:10 ~ 13:37
14:00— — —			免疫性神経疾患 座長：宮本 勝一 (C-13 ~ C-16) 13:45 ~ 14:21
14:30— — — 15:00— — —	スイーツセミナー 1 進行期パーキンソン病の治療戦略 ～ 10 年後を見据えた課題と対応～ 共催：エーザイ株式会社 14:30 ~ 15:20	スイーツセミナー 2 B 細胞標的療法を中心とした 多発性硬化症の治療戦略 共催：ノバルティスファーマ株式会社 14:30 ~ 15:20	スイーツセミナー 3 トランスサイレチン型 アミロイドーシス治療の新しい一手 共催：Alnylam Japan 株式会社 14:30 ~ 15:20
15:30— — — 16:00— — —	てんかん 座長：十河 正弥 (A-18 ~ A-22) 15:25 ~ 16:10	変性疾患 座長：上田 健博 (B-18 ~ B-22) 15:25 ~ 16:10	筋疾患 座長：大塚 喜久 (C-17 ~ C-21) 15:25 ~ 16:10
16:30— — —	若手奨励賞 表彰式 16:15 ~ 16:30		
17:00— — — 17:30— — —	教育セミナー 脳波の読み方の基本： てんかん発作・意識障害の観点から 演者：京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座 池田 昭夫 特定教授 16:35 ~ 17:35		
	閉会の挨拶 17:35 ~		

第1会場 演者・座長一覧

時間帯	番号	発表者	所属	演題名	セッション名	座長(所属)
9:40~10:10 世話人会						
10:20 10:56	A-01	山村 良平	大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学講座	遅発性脳幹病変を呈した自己免疫性 GFAP アストロサイト パチーの1例	自己免疫性 脳炎・脳症	吉村 元 (神戸市立 医療センター 中央市民病院 脳神経内科)
	A-02	松尾 宏俊	近江八幡市立総合医療センター 脳神経内科	集学的治療が奏功し、重篤な状態から社会復帰を果たした抗 NMDA 受容体脳炎の1例		
	A-03	山根 俊之	兵庫県立尼崎総合医療センター 脳神経内科	Rod cell encephalitis 様の所見を呈した小細胞肺癌を伴う 抗 NMDA 受容体脳炎の1剖検例		
	A-04	岡 良祐	神戸市立医療センター 中央市民病院	潰瘍性大腸炎に合併した CMV 腸炎を契機にステロイド反 応性脳炎を生じた若年女性		
11:05 11:50	A-05	石川 真央	市立東大阪医療センター 脳神経内科	焦点性てんかんを伴ったレジウス症候群の一例	若手奨励賞 候補演題 (内科専攻医) 1	川本 未知 (神戸市立 医療センター 中央市民病院 脳神経内科) 上原 敏志 (兵庫県立はりま姫路 総合医療センター 脳神経内科)
	A-06	池本 明由実	和歌山県立医大 脳神経内科	Broad-range PCR 法による 16S リボソーム RNA(16S rRNA) 解析で診断し得た Porphyromonas gingivalis による 嫌気性菌性髄膜炎の一例		
	A-07	吉本 祥子	大阪医科薬科大学 脳神経内科	一過性の中枢神経症状を繰り返す新規 GJB1 遺伝子変異を認 めた X 連鎖性 Charcot-Marie-Tooth 病の一例		
	A-08	玉井 那実	住友病院 脳神経内科	くも膜下出血・気脳症を呈した中枢神経アスペルギルス症 の一例		
	A-09	玉田 亮吾	兵庫県立はりま姫路総合医療 センター 脳神経内科	心停止を繰り返した抗ミトコンドリア M2 抗体陽性筋炎の 1例		
12:00 13:00	LS-1	ランチョンセミナー 1 てんかんと併存する精神症状をどう捉え、どう対処していくのか? 演者: 兼本 浩祐(愛知医科大学 精神科学講座 教授) 座長: 松本 理器(神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学 教授) 共催: ユーシービージャパン株式会社 / 第一三共株式会社				
13:10 14:22	A-10	湯川 佳代子	日本赤十字社和歌山医療センター 脳神経内科	持続する高血糖により症候性発作を呈し、頭部 MRI の T2 強調画像にて低信号を示した1例	若手奨励賞 候補演題 (内科専攻医) 2	二村 直伸 (NHO 兵庫中央病院 脳神経内科) 古和 久朋 (神戸大学大学院 保健学研究所)
	A-11	比谷 里美	神戸市立医療センター 中央市民病院 脳神経内科	オファツムマップが再発予防に奏功した若年発症の難治性 myelin oligodendrocyte glycoprotein-immunoglobulin G-associated disease (MOGAD) の1例		
	A-12	佐々木 周	滋賀医科大学 内科学講座 脳神経内科	多彩な神経症候を呈し、FDG-PET で病変を検出し得た抗 Ma2 抗体関連脳炎の一例		
	A-13	佐藤 拓真	大阪急性期・総合医療センター 脳神経内科	悪性胸膜中皮腫の胸水貯留に対する胸膜癒着術時に生じた 脳空気塞栓症の画像経過		
	A-14	石井 健太	松下記念病院 脳神経内科	発症10年経過後も前庭・小脳障害が目立たず、感覚障害が 主症状であった CANVAS (cerebellar ataxia, neuropathy and vestibular areflexia syndrome) の1例		
	A-15	中村 航大	兵庫県立リハビリテーション 中央病院 脳神経内科	中高年以降に自律神経障害を併発し、新規の遺伝子変異を認 めた giant axonal neuropathy の1例		
	A-16	矢幡 悟大	神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学	亜急性の小脳性運動失調から診断された ALK 陰性未分化大 細胞リンパ腫による傍腫瘍性神経症候群の1例		
	A-17	片山 拓也	天理よろづ相談所病院 脳神経内科	非対称性の筋力低下、下肢屈筋優位の脂肪変性像を呈した Neutral lipid storage disease with myopathy の一例		
14:30 15:20	SS-1	スイーツセミナー 1 進行期パーキンソン病の治療戦略 ~ 10年後を見据えた課題と対応~ 演者: 伊東 秀文(和歌山県立医科大学 脳神経内科 教授) 座長: 関口 兼司(神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学 准教授) 共催: エーザイ株式会社				
15:25 16:10	A-18	黒田 健仁	国立循環器病研究センター 脳神経内科	アルツハイマー型認知症を背景としたてんかん発作にてた こつば型心筋症を発症した1例	てんかん	十河 正弥 (神戸大学大学院 医学研究科 脳神経内科学)
	A-19	丸浜 伸一郎	NHO 京都病院 脳神経内科	Trangent myoclonic state with asterix と薬剤性不随意 運動の鑑別が困難であった1例		
	A-20	東本 祐樹	京都第二赤十字病院 脳神経内科	頭部 MRI で皮質橋小脳路の経時的信号変化を観察したてん かん重積状態による CCD の一例		
	A-21	清水 宏紀	奈良県立医科大学 脳神経内科学講座	痙攣重積で発症し早期の免疫治療により良好な転機を得た NPSLE(neuropsychiatric SLE)の一例		
	A-22	金星 匡人	国立病院機構兵庫中央病院 脳神経内科	複雑視覚と要素性幻聴を呈した転移性脳腫瘍術後の症候性 てんかんの1例		
16:35 17:35	教育セミナー 脳波の読み方の基本: てんかん発作・意識障害の観点から 演者: 池田 昭夫(京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座 特定教授) 座長: 松本 理器(神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学 教授)					

第2会場 演者・座長一覧

時間帯	番号	発表者	所属	演題名	セッション名	座長 (所属)
10:20 と 11:05	B-01	松岡 千紘	京都府立医科大学大学院 医学研究科 脳神経内科学	半年の経過で両側椎骨動脈病変をきたし、巨細胞性動脈炎の 診断に至った脳梗塞の一例	脳血管障害 1	濱口 浩敏 (北播磨総合医療センター 脳神経内科)
	B-02	大曲 悠希	洛和会音羽病院 脳神経内科	発症当初は不安定ブランクか血栓かの区別が困難であった 特発性動脈解離と考えられた1例		
	B-03	貴田 浩之	国立循環器病研究センター病院 脳血管内科	一過性全健忘様の経過を呈した左尾状核梗塞の75歳女性例		
	B-04	大井 長和	宇治おうぼく病院 脳神経内科	左橋出血により左lateropulsionをきたした一症例		
	B-05	島田 勇毅	大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学	脳梗塞を繰り返し、真性多血症の診断・治療により内頸動脈 狭窄が改善した一例		
11:15 と 11:51	B-06	村上 圭秀	新宮市立医療センター 脳神経内科	メトホルミンによって脳卒中様発作が誘発された MELAS の1例	脳血管障害 2	北村 彰浩 (滋賀医科大学 神経難病研究センター)
	B-07	前田 周吾	住友病院 脳神経内科	SARS-CoV-2-RT-PCR 陽性者に発生した頸部内頸動脈血 栓症：一例報告と系統的レビュー		
	B-08	河野 仁	京都府立医科大学附属病院 脳神経内科	COVID-19 合併、脳底動脈解離による若年性脳梗塞の1例		
	B-09	大竹 伸明	神戸赤十字病院 脳神経内科	SARS-CoV-2 感染後に初発の脳梗塞を発症した CADASIL の一例		
12:00 と 13:00	LS-2	ランチョンセミナー 2 演者1: 阪田 麻友美(和歌山県立医科大学 脳神経内科学講座 助教) 当院での MG 診療実態から考える生物学的製剤の役割と課題 演者2: 久保田 智哉(大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 生体病態情報科学講座 臨床神経生理学 准教授) Japan MG registry データからみた分子標的薬の適応について 座長: 真田 充(滋賀医科大学 内科学講座 脳神経内科 准教授) 共催: アルジェニクスジャパン株式会社				
13:10 と 14:22	B-10	木田 晃弘	京都第一赤十字病院	溶血性尿毒症症候群の治療中に発症した内頸動脈閉塞による 脳梗塞の小児例	若手奨励賞 候補演題 (初期研修医)	影山 恭史 (兵庫県立 尼崎総合医療センター 脳神経内科) 柳原 千枝 (神戸市立 西神戸医療センター 脳神経内科)
	B-11	片山 英明	滋賀医科大学 医学部 脳神経内科	ステロイドに反応を認めた自己免疫性小脳失調の一例		
	B-12	梶谷 健	京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター	特発性正常圧水頭症様の画像所見を呈した特発性頭蓋内圧 亢進症の1例		
	B-13	高田 康平	神戸市立西神戸医療センター 脳神経内科	ペニシリン G 投与後に Jarisch-Herxheimer Reaction (JHR) によって顕在化した梅毒性脊髄炎の一例		
	B-14	水野 彰	住友病院 脳神経内科	進行性多巣性白質脳症と薬剤性過敏症候群を合併した一 例: JC ウイルスへの免疫応答不全に関する考察		
	B-15	西川 晴花	大阪市立総合医療センター	発作的な構音障害、眼振、振戦の症状を呈した脊髄小脳変性 症6型(SCA6)の1例		
	B-16	川口 拓郎	大阪警察病院 脳神経内科	アテゾリズマブ使用後にギラン・バレー症候群様の急性脱 髄性神経障害を呈し、免疫グロブリン大量静注療法にステロ イド治療を併用して軽快した72歳男性の一例		
B-17	宮内 雅樹	市立東大阪医療センター 初期研修部	頭部 MRI で非特異的な大脳白質病変を認め、経過中に多彩 な臨床症状が急速に悪化した血管内リンパ腫の一例			
14:30 と 15:20	SS-2	スイーツセミナー 2 B 細胞標的療法を中心とした多発性硬化症の治療戦略 演者: 奥野 龍禎(大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学 准教授) 座長: 千原 典夫(神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学 特命講師) 共催: ノバルティスファーマ株式会社				
15:25 と 16:10	B-18	藤井 佳奈子	近畿大学医学部 脳神経内科	診断に難渋した cerebellar ataxia, neuropathy, and vestibular areflexia syndrome(CANVAS)の1例	変性疾患	上田 健博 (兵庫県立 尼崎総合医療センター 脳神経内科)
	B-19	下村 雅浩	北播磨総合医療センター 脳神経内科	医療連携にて診断から病理解剖(剖検)までを成し遂げたゲル ストマン・ストロイスラー・シャインカー病(GSS)の一例		
	B-20	西田 勝也	国立病院機構兵庫中央病院 脳神経内科	MAO-B 阻害薬 (Selegiline) により MIBG 心筋シンチグラ フィーの心臓縦隔比(H/M比)が低下し、臨床診断に影響を 及ぼした1例		
	B-21	留永 高文	大阪公立大学大学院医学研究科 脳神経内科学	剖検にて TDP-43 蓄積を認めた大脳皮質基底核症候群の1例		
	B-22	橋本 大輝	天理よろづ相談所病院	ジスキネジア時に急性呼吸窮迫症状を呈したパーキンソン 病の一例		

第3会場 演者・座長一覧

時間帯	番号	発表者	所属	演題名	セッション名	座長 (所属)	
10:20 ~ 11:05	C-01	片上 隆史	兵庫県立尼崎総合医療センター 脳神経内科	難治性非交通性水頭症をきたし、脳室ドレナージとリボソーマルアムホテリシン B 脳室内投与を行ったカンジダ性髄膜炎の一例	感染症	井内 盛遠 (京都医療センター 脳神経内科)	
	C-02	吉田 紀子	市立大津市民病院 脳神経内科	不随意運動・意識障害・髄液 ADA 高値で、抗結核薬が著効した 2 症例			
	C-03	福永 晃久	京都大学医学部附属病院 脳神経内科	頭蓋内腫瘍性病変を認めた神経梅毒の若年女性の 2 例			
	C-04	北 峻志	神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学	脊髄病で発症した晩期顕性梅毒の 36 歳男性例			
	C-05	伊藤 大樹	公立豊岡病院 総合立 豊岡病院 脳神経内科	特異的な MRI 所見を呈した Campylobacter fetus 感染症の一例			
11:15 ~ 11:51	C-06	吉田 弘樹	国立病院機構 京都医療センター 脳神経内科	ランダム皮膚生検を再検して診断に至った、血管内大細胞型 B 細胞リンパ腫による多発性脳梗塞の 2 例	リンパ腫・ その他	山下 博史 (日本赤十字社 和歌山医療センター 脳神経内科)	
	C-07	上月 惇	北播磨総合医療センター 脳神経内科	脊髄病変で発症した血管内大細胞型 B 細胞性リンパ腫の一例			
	C-08	田中 亮弘	関西労災病院	維持透析患者への通常用量のセフトリアキソン投与により脳症を発症した一例			
	C-09	杉澤 良介	加古川中央市民病院 脳神経内科	ワクチン接種後髄膜炎発症後、半年を経て EB ウイルス関連中枢原発悪性リンパ腫の診断に至った一例			
12:00 ~ 13:00	LS-3	ランチョンセミナー 3 ポツリヌス療法は明日からこう使う 演者：真野 智生(奈良県総合医療センター リハビリテーション科 部長) 座長：幸原 伸夫(神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科 参事) 共催：帝人ヘルスケア株式会社					
13:10 ~ 13:37	C-10	西村 優佑	岡本記念病院 脳神経内科	治療に難渋した急性自律性感覚性ニューロパチーの一例	末梢神経 障害	野寺 裕之 (天理よろづ相談所病院 神経筋疾患センター)	
	C-11	太田 和馬	北野病院	振戦と歩行障害で発症した抗 MAG 抗体関連ニューロパチーの一例			
	C-12	隅蔵 大幸	大阪急性期・総合医療センター 脳神経内科	手根管症候群を契機に早期に診断しえた野生型トランスサイレチン型アミロイドーシスの一例			
13:45 ~ 14:21	C-13	松島 蓮	市立吹田市民病院 脳神経内科	傍腫瘍性小脳変性(PCD)、ランバート・イートン筋無力症候群(LEMS)に加え、オプソクローシス、意識障害を合併した肺小細胞癌の 1 例	免疫性 神経疾患	宮本 勝一 (和歌山県立医科大学 脳神経内科)	
	C-14	立花 久嗣	愛仁会高槻病院 脳神経内科	アテゾリズマブの投与後に多彩な神経系の免疫関連有害事象を来した一例			
	C-15	牧野 愛	甲南医療センター 脳神経内科	頸椎症を合併し IgG4 関連疾患にみられた脊髄炎の一例			
	C-16	銅山 達哉	関西医科大学 神経内科学講座	非交通性水頭症を契機にサルコイドーシスと診断した一例			
14:30 ~ 15:20	SS-3	スイーツセミナー 3 トランスサイレチン型アミロイドーシス治療の新しい一手 演者：池中 建介(大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学 助教) 座長：木村 卓(兵庫医科大学医学部 脳神経内科学講座 主任教授) 共催：Alnylam Japan 株式会社					
15:25 ~ 16:10	C-17	渡邊 裕子	康生会 武田病院	CO ₂ ナルコースで発症した孤発性成人発症型ネマリンミオパチーの一例	筋疾患	大塚 喜久 (兵庫県立 丹波医療センター 内科)	
	C-18	藤原 瑛子	兵庫医科大学病院 脳神経内科	皮膚症状を伴わない皮膚筋炎の一例			
	C-19	大井 二郎	公立甲賀病院 脳神経内科	診断治療に難渋した抗 MuSK 抗体陽性重症筋無力症の外国人女性例			
	C-20	松本 涼聖	JCHO 大阪病院	免疫チェックポイント阻害薬使用中に発症した、抗 SRP 抗体陽性免疫介在性壊死性筋症の一例			
	C-21	山本 真紀子	近畿大学病院 脳神経内科	心臓合併症を契機に発見された抗ミトコンドリア M2 抗体陽性筋炎の一例			

第1会場

自己免疫性脳炎・脳症

座長：吉村 元

(神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科)

10:20～10:56

A-01 遅発性脳幹病変を呈した自己免疫性GFAPアストロサイトパチーの1例

○山村 良平、木下 允、杉山 慎太郎、奥野 龍禎、望月 秀樹
大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学講座

A-02 集学的治療が奏功し、重篤な状態から社会復帰を果たした抗NMDA受容体脳炎の1例

○松尾 宏俊¹、矢原 愛純^{1,2}、松島 洋³、小野 哲男³、南田 敦⁴、砂原 康人⁴、
立川 弘孝⁵、越知 智子⁶、古屋 亮⁷、池田 和弘⁸

¹近江八幡市立総合医療センター 脳神経内科

²同 外科

³同 産婦人科

⁴同 腎臓内科

⁵同 総合内科

⁶同 耳鼻咽喉科

⁷同 循環器内科

⁸同 救急診療科

A-03 Rod cell encephalitis 様の所見を呈した小細胞肺癌を伴う抗NMDA受容体脳炎の1剖検例

○山根 俊之¹、太田 雅彦¹、續木 定智²、井上 貴美子³、藤村 晴俊³、村山 繁雄⁴、
影山 恭史¹

¹兵庫県立尼崎総合医療センター 脳神経内科

²同 病理診断科

³国立病院機構大阪刀根山医療センター 脳神経内科

⁴大阪大学大学院連合小児発達学研究所

A-04 潰瘍性大腸炎に合併したCMV腸炎を契機にステロイド反応性脳炎を生じた若年女性

○岡 良祐、吉村 元、荒木 健、前川 嵩太、藤原 悟、石井 淳子、高杉 純司、
尾原 信行、川本 未知、幸原 伸夫
神戸市立医療センター中央市民病院

若手奨励賞候補演題（内科専攻医）1

座長：川本 未知
(神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科)

座長：上原 敏志
(兵庫県立はりま姫路総合医療センター 脳神経内科)

11:05~11:50

A-05 焦点性てんかんを伴ったレジウス症候群の一例

○石川 真央、石倉 照之、三木 崇良、竹中 乃由利、藤田 尚宏、中野 智仁、
隅 寿恵、中 隆
市立東大阪医療センター 脳神経内科

A-06 Broad-range PCR法による16SリボソームRNA(16S rRNA)解析で診断し得た Porphyromonas gingivalisによる嫌気性菌性髄膜炎の一例

○池本 明由実¹、阪田 麻友美¹、松本 拓也¹、宮本 勝一¹、小泉 祐介²、伊東 秀文¹
¹和歌山県立医大 脳神経内科
²同大 臨床感染制御学

A-07 一過性の中樞神経症状を繰り返し新規*GJB1*遺伝子変異を認めたX連鎖性Charcot- Marie-Tooth病の一例

○吉本 祥子¹、垣内 謙祐¹、宮川 るみな¹、吉本 幸世¹、太田 真¹、細川 隆史¹、
石田 志門¹、樋口 雄二郎²、橋口 昭大²、高島 博²、荒若 繁樹²
¹大阪医科薬科大学 脳神経内科
²鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 神経内科・老年病学

A-08 くも膜下出血・気脳症を呈した中枢神経アスペルギルス症の一例

○玉井 那実¹、柴田 益成^{1,2}、前田 周吾^{1,2}、紀田 侑子³、伊賀 順平⁴、藤田 茂樹⁵
¹住友病院 脳神経内科
²同 脳卒中・脳血管内治療室
³同 血液内科
⁴同 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
⁵同 病理部

A-09 心停止を繰り返した抗ミトコンドリアM2抗体陽性筋炎の1例

○玉田 亮吾、寺澤 英夫、松野 泰幸、清家 尚彦、清水 洋孝、瓦井 俊孝、上原 敏志
兵庫県立はりま姫路総合医療センター 脳神経内科

若手奨励賞候補演題（内科専攻医） 2

座長：二村 直伸
(NHO 兵庫中央病院 脳神経内科)

座長：古和 久朋
(神戸大学大学院保健学研究科)

13:10~14:22

A-10 持続する高血糖により症候性発作を呈し、頭部MRIのT2強調画像にて低信号を示した1例

○湯川 佳代子、平田 真也、神辺 大輔、山下 博史
日本赤十字社和歌山医療センター 脳神経内科

A-11 オファツムマブが再発予防に奏功した若年発症の難治性myelin oligodendrocyte glycoprotein-immunoglobulin G-associated disease (MOGAD) の1例

○比谷 里美、吉村 元、前川 嵩太、藤原 悟、石井 淳子、高杉 純司、尾原 信行、
幸原 伸夫、川本 未知
神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科

A-12 多彩な神経症候を呈し、FDG-PETで病変を検出し得た抗Ma2抗体関連脳炎の一例

○佐々木 周、田村 亮太、小川 暢弘、田埜 郁実、山本 寛、矢端 博行、塚本 剛士、
小橋 修平、北村 彰浩、山川 勇、真田 充、漆谷 真
滋賀医科大学 内科学講座 脳神経内科

A-13 悪性胸膜中皮腫の胸水貯留に対する胸膜癒着術時に生じた脳空気塞栓症の画像経過

○佐藤 拓真¹、田中 智²、隅蔵 大幸¹、伊藤 舞¹、永島 希¹、深阪 勲¹、清水 幹人¹
東田 京子¹、星 拓¹、上野 清伸²、坂口 学¹
¹大阪急性期・総合医療センター 脳神経内科
²同 呼吸器内科

A-14 発症10年経過後も前庭・小脳障害が目立たず、感覚障害が主症状であったCANVAS (cerebellar ataxia, neuropathy and vestibular areflexia syndrome) の1例

○石井 健太¹、田邑 愛子¹、袁 軍輝²、橋口 昭大²、高嶋 博²、滋賀 健介¹
¹松下記念病院 脳神経内科
²鹿児島大学 脳神経内科

A-15 中高年以降に自律神経障害を併発し、新規の遺伝子変異を認めたgiant axonal neuropathyの1例

○中村 航大¹、井元 万紀子¹、井上 貴美子^{1,2}、穂原 貴裕³、安藤 匡宏³、樋口 雄二郎³、
高嶋 博³、徳岡 秀紀¹、一角 朋子¹、上野 正夫¹、荻田 典生⁴、奥田 志保¹
¹兵庫県立リハビリテーション中央病院 脳神経内科
²現：大阪刀根山医療センター 脳神経内科
³鹿児島大学 脳神経内科・老年病学
⁴脳神経内科くすのき診療所

A-16 亜急性の小脳性運動失調から診断されたALK陰性未分化大細胞リンパ腫による傍腫瘍性神経症候群の1例

○矢幡 悟大¹、千原 典夫¹、岡田 誠央¹、北 峻志¹、木村 正夢嶺¹、武田 涼輔¹、
的場 健人¹、古東 秀介¹、十河 正弥¹、関口 兼司¹、松本 理器¹、兼平 博史²、
佐伯 美紀²、平川 結梨²、松本 咲耶²、北尾 章人²、薬師神 公和²、

¹神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学

²同 腫瘍血液内科学

A-17 非対称性の筋力低下,下肢屈筋優位の脂肪変性像を呈したNeutral lipid storage disease with myopathyの一例

○片山 拓也¹、石川 大樹¹、西尾 有葵子¹、山口 聡子¹、下園 恒明¹、田口 智朗¹、
新出 明代¹、野寺 裕之¹、西野 一三²、末長 敏彦¹

¹天理よろづ相談所病院 脳神経内科

²国立精神・神経医療研究センター 疾病研究第一部

てんかん

座長：十河 正弥
(神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学)

15:25~16:10

A-18 アルツハイマー型認知症を背景としたてんかん発作にてたこつぼ型心筋症を発症した一例

○黒田 健仁、田中 智貴、阿部 宗一郎、石山 浩之、福間 一樹、吉本 武史、
齊藤 聡、服部 頼都、猪原 匡史
国立循環器病研究センター 脳神経内科

A-19 Trangent myoclonic state with asterixisと薬剤性不随意運動の鑑別が困難であった1例

○丸浜 伸一郎¹、太田 真紀子¹、竹内 啓喜¹、杉山 博¹、橋本 修治²、川村 和之¹
¹NHO南京都病院 脳神経内科
²天理よろづ相談所病院白川分院 内科

A-20 頭部MRIで皮質橋小脳路の経時的信号変化を観察したてんかん重積状態によるCCDの一例

○東本 祐樹、徳田 直輝、藤並 潤、小椋 史織、前園 恵子、清水 夢基、村田 翔平、
周防 大貴、永金 義成
京都第二赤十字病院 脳神経内科

A-21 痙攣重積で発症し早期の免疫治療により良好な転機を得たNPSLE (neuropsychiatric SLE) の一例

○清水 宏紀¹、泉 哲石¹、中川 勝則²、松原 正樹²、西尾 健治²、杉江 和馬¹
¹奈良県立医科大学 脳神経内科学講座
²奈良県立医科大学 総合医療学講座

A-22 複雑幻視と要素性幻聴を呈した転移性脳腫瘍術後の症候性てんかんの1例

○金星 匡人、武中 優、坂下 建人、足立 洋、西田 勝也、横田 一郎、西本 啓介、
河本 邦彦、山崎 浩、三谷 真紀、二村 直伸
国立病院機構兵庫中央病院 脳神経内科

第2会場

脳血管障害 1

座長：濱口 浩敏
(北播磨総合医療センター 脳神経内科)

10:20~11:05

B-01 半年の経過で両側椎骨動脈病変をきたし、巨細胞性動脈炎の診断に至った脳梗塞の一例

○松岡 千紘¹、田中 瑛次郎¹、木谷 圭祐¹、小林 史弥¹、毛受 奏子¹、小島 雄太¹、
須永 敦彦²、和田 誠²、水野 敏樹¹

¹京都府立医科大学大学院医学研究科 脳神経内科学

²京都府立医科大学大学院医学研究科 免疫内科学

B-02 発症当初は不安定プラークか血栓かの区別が困難であった特発性動脈解離と考えられた1例

○大曲 悠希、大角 倫子、川津 邦裕、坂本 光弘、木下 智晴、和田 裕子
洛和会音羽病院 脳神経内科

B-03 一過性全健忘様の経過を呈した左尾状核梗塞の75歳女性例

○貴田 浩之¹、田中 寛大¹、鴨川 徳彦¹、飯高 玄²、横田 千晶²、古賀 政利¹

¹国立循環器病研究センター病院 脳血管内科

²国立循環器病研究センター病院 脳血管リハビリテーション科

B-04 左橋出血により左lateropulsionをきたした一症例

○大井 長和¹、林 紗葵¹、佐藤 啓²

¹宇治おうばく病院 脳神経内科

²宇治病院 脳神経内科

B-05 脳梗塞を繰り返し、真性多血症の診断・治療により内頸動脈狭窄が改善した一例

○島田 勇毅¹、岡崎 周平¹、藤堂 謙一¹、杉山 慎太郎¹、木下 允¹、日野 彬央²、
望月 秀樹¹

¹大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学

²大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学

脳血管障害 2

座長：北村 彰浩
(滋賀医科大学 神経難病研究センター)

11:15~11:51

B-06 メトホルミンによって脳卒中様発作が誘発されたMELASの1例

○村上 圭秀^{1,2}、坂本 健^{1,2}、石口 宏¹、伊東 秀文²

¹新宮市立医療センター 脳神経内科

²和歌山県立医大 脳神経内科

B-07 SARS-CoV-2-RT-PCR陽性者に発生した頸部内頸動脈血栓症：一例報告と系統的レビュー

○前田 周吾^{1,2}、柴田 益成^{1,2}、中村 敬^{1,2}、田中 健太¹、田村 暁子¹

¹住友病院 脳神経内科

²住友病院 脳卒中・脳血管内治療室

B-08 COVID-19合併, 脳底動脈解離による若年性脳梗塞の1例

○河野 仁¹、武澤 秀理²、加藤 拓真²、中島 大輔²、藤井 明弘²

¹京都府立医科大学附属病院 脳神経内科

²済生会滋賀県病院 脳神経内科

B-09 SARS-COV-2感染後に初発の脳梗塞を発症したCADASILの一例

○大竹 伸明¹、渡部 俊介¹、水野 敏樹²、本岡 里英子¹

¹神戸赤十字病院 脳神経内科

²京都府立医科大学大学院医学研究科 脳神経内科学

若手奨励賞候補演題（初期研修医）

座長：影山 恭史
(兵庫県立尼崎総合医療センター 脳神経内科)

座長：柳原 千枝
(神戸市立西神戸医療センター 脳神経内科)

13：10～14：22

B-10 溶血性尿毒症症候群の治療中に発症した内頸動脈閉塞による脳梗塞の小児例

○木田 晃弘、山田 丈弘、今井 啓輔、沼 宗一郎、猪奥 徹也、崔 聡、長 正訓、
田中 義大、奥村 保子、濱田 裕之、甲山 望、南川 洋平、西田 眞佐志
京都第一赤十字病院

B-11 ステロイドに反応を認めた自己免疫性小脳失調の一例

○片山 英明¹、山川 勇¹、岡本 直己¹、杉山 誠治¹、田村 亮太¹、塚本 剛士¹、
小橋 修平¹、小川 暢弘¹、北村 彰浩¹、真田 充¹、竹腰 顕²、木村 暁夫²、
下畑 享良²、漆谷 真¹

¹滋賀医科大学医学部 脳神経内科

²岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野

B-12 特発性正常圧水頭症様の画像所見を呈した特発性頭蓋内圧亢進症の1例

○梶谷 健¹、三浦 聖史²、澤村 正典²、三谷 幸輝³、大川 将和³、江川 斉宏²、
高橋 良輔²

¹京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター

²京都大学医学部附属病院 脳神経内科

³京都大学医学部附属病院 脳神経外科

B-13 ペニシリンG投与後にJarisch-Herxheimer Reaction(JHR)によって顕在化した梅毒性脊髄炎の一例。

○高田 康平、比谷 里美、赤堀 元樹、石尾 ゆきこ、柳原 千枝
神戸市立西神戸医療センター 脳神経内科

B-14 進行性多巣性白質脳症と薬剤性過敏症症候群を合併した一例：JCウイルスへの免疫応答不全に関する考察

○水野 彰¹、柴田 益成¹、坂口 裕香¹、氏家 秀敏²、秦野 暢子³、庄田 裕紀子³

¹住友病院 脳神経内科

²住友病院 血液内科

³住友病院 皮膚科

B-15 発作的な構音障害、眼振、振戦の症状を呈した脊髄小脳変性症6型（SCA6）の1例

○西川 晴花、高木 あかり、吉村 賢二、森畑 宏一、三枝 隆博
大阪市立総合医療センター

B-16 アテゾリズマブ使用後にギラン・バレー症候群様の急性脱髄性神経障害を呈し、免疫グロブリン大量静注療法にステロイド治療を併用して軽快した72歳男性の一例

○川口 拓郎¹、秀嶋 信¹、町山 裕知²、西松 佳名子²、神野 隼輝¹、村上 泰隆¹、
西田 福子¹、橋川 一雄¹、仲谷 健史²、南 誠剛²、神吉 秀明¹

¹大阪警察病院 脳神経内科

²大阪警察病院 呼吸器内科

B-17 頭部MRIで非特異的な大脳白質病変を認め、経過中に多彩な臨床症状が急速に悪化した血管内リンパ腫の一例

○宮内 雅樹¹、藤田 尚宏²、林 亮祐¹、石川 真央²、三木 崇良²、石倉 照之²、
中野 智仁²、隅 寿恵²、中 隆²

¹市立東大阪医療センター 初期研修部

²市立東大阪医療センター 脳神経内科

変性疾患

座長：上田 健博
(兵庫県立尼崎総合医療センター 脳神経内科)

15:25~16:10

B-18 診断に難渋したcerebellar ataxia, neuropathy, and vestibular areflexia syndrome (CANVAS) の1例

○藤井 佳奈子、平野 牧人、坂田 花美、福本 雄太、桑原 基、三井 良之、永井 義隆
近畿大学医学部 脳神経内科

B-19 医療連携にて診断から病理解剖(剖検)までを成し遂げたゲルストマン・ストロイスラー・シャインカー病(GSS)の一例

○下村 雅浩¹、小田 哲也¹、古東 秀介¹、中安 翔一¹、久後 啓介¹、二村 直伸²、
高尾 昌樹³、濱口 浩敏¹

¹北播磨総合医療センター 脳神経内科

²兵庫中央病院 脳神経内科

³国立精神・神経医療研究センター病院 臨床検査部

B-20 MAO-B阻害薬 (Selegiline) によりMIBG心筋シンチグラフィーの心臓縦隔比 (H/M比) が低下し、臨床診断に影響を及ぼした1例

○西田 勝也、武中 優、坂下 建人、足立 洋、金星 匡人、安藤 竜起、横田 一郎、
西本 啓介、河本 邦彦、山崎 浩、三谷 真紀、二村 直伸
国立病院機構兵庫中央病院 脳神経内科

B-21 剖検にてTDP-43蓄積を認めた大脳皮質基底核症候群の1例

○留永 嵩文¹、難波 広人¹、武田 景敏¹、長谷川 樹¹、三野 俊和¹、松原 知康²、
初田 裕幸³、東山 滋明⁴、河邊 讓治⁴、伊藤 義彰¹

¹大阪公立大学大学院医学研究科 脳神経内科学

²東京都健康長寿医療センター 高齢者バイオリソースセンター

³脳神経内科はつたクリニック

⁴大阪公立大学大学院医学研究科 核医学

B-22 ジスキネジア時に急性呼吸窮迫症状を呈したパーキンソン病の一例

○橋本 大輝、片山 拓也、石川 大樹、宮崎 健輔、西尾 有葵子、山口 聡子、
下園 孔明、新出 明代、野寺 裕之、末長 敏彦、
天理よろづ相談所病院

第3会場

感染症

座長：井内 盛遠
(京都医療センター 脳神経内科)

10:20~11:05

C-01 難治性非交通性水頭症をきたし、脳室ドレナージとリポソーマルアムホテリシンB 脳室内投与を行ったカンジダ性髄膜炎の一例

○片上 隆史¹、古谷 裕季子¹、上田 健博¹、米田 行宏¹、永田 学²、影山 恭史¹
¹兵庫県立尼崎総合医療センター 脳神経内科
²兵庫県立尼崎総合医療センター 脳神経外科

C-02 不随意運動・意識障害・髄液ADA高値で、抗結核薬が著効した2症例

○吉田 紀子¹、石井 通予²、布留川 郁¹、廣田 真理¹、廣田 伸之^{1,3}、山田 真人¹
¹市立大津市民病院 脳神経内科
²大津市民病院 内科
³枚方共済病院 脳神経内科

C-03 頭蓋内腫瘍性病変を認めた神経梅毒の若年女性の2例

○福永 晃久¹、鈴木 英文¹、下竹 昭寛¹、中安 慎太郎²、山田 浩貴²、亀井 純³、
綾木 孝¹、高橋 良輔¹、池田 昭夫⁴
¹京都大学医学部附属病院 脳神経内科
²同 脳神経外科
³同 初期診療・救急科
⁴京都大学 てんかん・運動異常生理学

C-04 脊髄癆で発症した晩期顕性梅毒の36歳男性例

○北 峻志¹、十河 正弥¹、岡田 誠央¹、矢幡 悟大¹、武田 涼輔¹、的場 健人¹、
古東 秀介¹、千原 典夫¹、関口 兼司¹、苅田 典生²、松本 理器¹
¹神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学
²医療法人かけはし会 脳神経内科くすのき診療所

C-05 特異的なMRI所見を呈したCampylobacter fetus感染症の一例

○伊藤 大樹、伊賀 賢一、堀口 美香、横手 明義、松島 一士
公立豊岡病院組合立豊岡病院 脳神経内科

リンパ腫・その他

座長：山下 博史
(日本赤十字社和歌山医療センター 脳神経内科)

11:15～11:51

C-06 ランダム皮膚生検を再検して診断に至った、血管内大細胞型B細胞リンパ腫による多発性脳梗塞の2例

○吉田 弘樹、梶川 駿介、中前 拓也、大西 優輝、西村 光平、井内 盛遠
国立病院機構京都医療センター 脳神経内科

C-07 脊髄病変で発症した血管内大細胞型B細胞性リンパ腫の一例

○上月 惇¹、下村 雅浩¹、小田 哲也¹、橋本 黎¹、久後 啓介¹、岡山 公宣¹、
細見 雅史²、濱口 浩敏¹

¹北播磨総合医療センター 脳神経内科

²北播磨総合医療センター リハビリテーション科

C-08 維持透析患者への通常用量のセフトリアキソン投与により脳症を発症した一例

○田中 亮弘、古田 充、高田 和城、寺崎 泰和
関西労災病院

C-09 ワクチン接種後髄膜脳炎後、半年を経てEBウイルス関連中枢原発悪性リンパ腫の診断に至った一例

○杉澤 良介¹、北 峻志¹、武田 侑己¹、永田 格也¹、清家 尚彦¹、石原 広之¹、
木戸口 慶司²、山元 一樹²、苅田 典生³

¹加古川中央市民病院 脳神経内科

²加古川中央市民病院 脳神経外科

³脳神経内科くすのき診療所

末梢神経障害

座長：野寺 裕之
(天理よろづ相談所病院 神経筋疾患センター)

13:10～13:37

C-10 治療に難渋した急性自律性感覚性ニューロパチーの一例

○西村 優佑、辻 有希子、西田 有騎、蒔田 直輝、牧野 雅弘
岡本記念病院 脳神経内科

C-11 振戦と歩行障害で発症した抗MAG抗体関連ニューロパチーの一例

○太田 和馬、古川 公嗣、松本 佳己、森内 俊達、辻村 敦史、玉城 駿介、
樽野 陽亮、宮本 将和、小松 研一、高橋 牧郎
北野病院

C-12 手根管症候群を契機に早期に診断しえた野生型トランスサイレチン型アミロイドーシスの一例

○隅蔵 大幸¹、伊藤 舞¹、佐藤 拓真¹、永島 希¹、深阪 勲¹、清水 幹人¹、東田 京子¹、
星 拓¹、渡部 徹也²、坂口 学¹

¹大阪急性期・総合医療センター 脳神経内科

²同 心臓内科

免疫性神経疾患

座長：宮本 勝一
(和歌山県立医科大学 脳神経内科)

13:45~14:21

C-13 傍腫瘍性小脳変性 (PCD), ランバート・イートン筋無力症候群 (LEMS) に加え、オプソクロームス, 意識障害を合併した肺小細胞癌の1例

○松島 蓮¹、細川 明子¹、佐木山 裕史¹、中野 美佐¹、津田 学²、山戸 章行³

¹市立吹田市民病院 脳神経内科

²呼吸器・リウマチ科

³耳鼻咽喉科

C-14 アテゾリズマブの投与後に多彩な神経系の免疫関連有害事象を来した一例

○立花 久嗣¹、下山 京子²、笹木 晋³、松下 達生¹

¹愛仁会高槻病院 脳神経内科

²愛仁会高槻病院 乳腺外科

³愛仁会高槻病院 総合内科

C-15 頸椎症を合併しIgG4関連疾患にみられた脊髄炎の一例

○牧野 愛¹、小別所 博¹、中野 孝宏¹、鎌田 寛¹、山中 広大²、笠原 孝一³、
高橋 卓也⁴

¹甲南医療センター 脳神経内科

²甲南医療センター 消化器内科

³甲南医療センター 整形外科

⁴甲南医療センター 病理診断科

C-16 非交通性水頭症を契機にサルコイドーシスと診断した一例

○銅山 達哉¹、森川 正康¹、加藤 梨紗¹、森勢 諭¹、中村 正孝¹、國枝 武伸¹、
羽柴 哲夫²、金子 鋭¹、薬師寺 祐介¹

¹関西医科大学 神経内科学講座

²関西医科大学 脳神経外科学講座

筋疾患

座長：大塚 喜久
(兵庫県立丹波医療センター 内科)

15:25~16:10

C-17 CO₂ナルコーシスで発症した孤発性成人発症型ネマリンミオパチーの一例

○渡邊 裕子¹、八木 秀雄¹、河本 恭裕¹、仲嶋 勝喜¹、浅沼 光太郎²、綾木 孝³、
西野 一三⁴、秋口 一郎¹

¹康生会 武田病院

²柳馬場武田クリニック

³京都大学医学部付属病院

⁴国立精神・神経医療センター

C-18 皮膚症状を伴わない皮膚筋炎の一例

○藤原 瑛子、徳原 悠介、八木 康至、山中 大輔、西 将光、坂本 峻、右近 紳一郎、
山本 麻未、渡邊 将平、笠間 周平、武田 正中、木村 卓
兵庫医科大学病院 脳神経内科

C-19 診断治療に難渋した抗MuSK抗体陽性重症筋無力症の外国人女性例

○大井 二郎、山田 茜、中村 竜太郎、小河 秀郎
公立甲賀病院 脳神経内科

C-20 免疫チェックポイント阻害薬使用中に発症した、抗SRP抗体陽性免疫介在性壊死性筋症の一例

○松本 涼聖¹、明浦 公彦¹、山下 和哉¹、寺川 晴彦¹、上田 周一¹、米延 友希²、
別宮 豪一²、村山 繁雄²、望月 秀樹²

¹JCHO大阪病院

²大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学

C-21 心臓合併症を契機に発見された抗ミトコンドリアM2抗体陽性筋炎の一例

○山本 眞紀子、森田 颯、福本 雄太、寒川 真、桑原 基、平野 牧人、永井 義隆
近畿大学病院 脳神経内科